

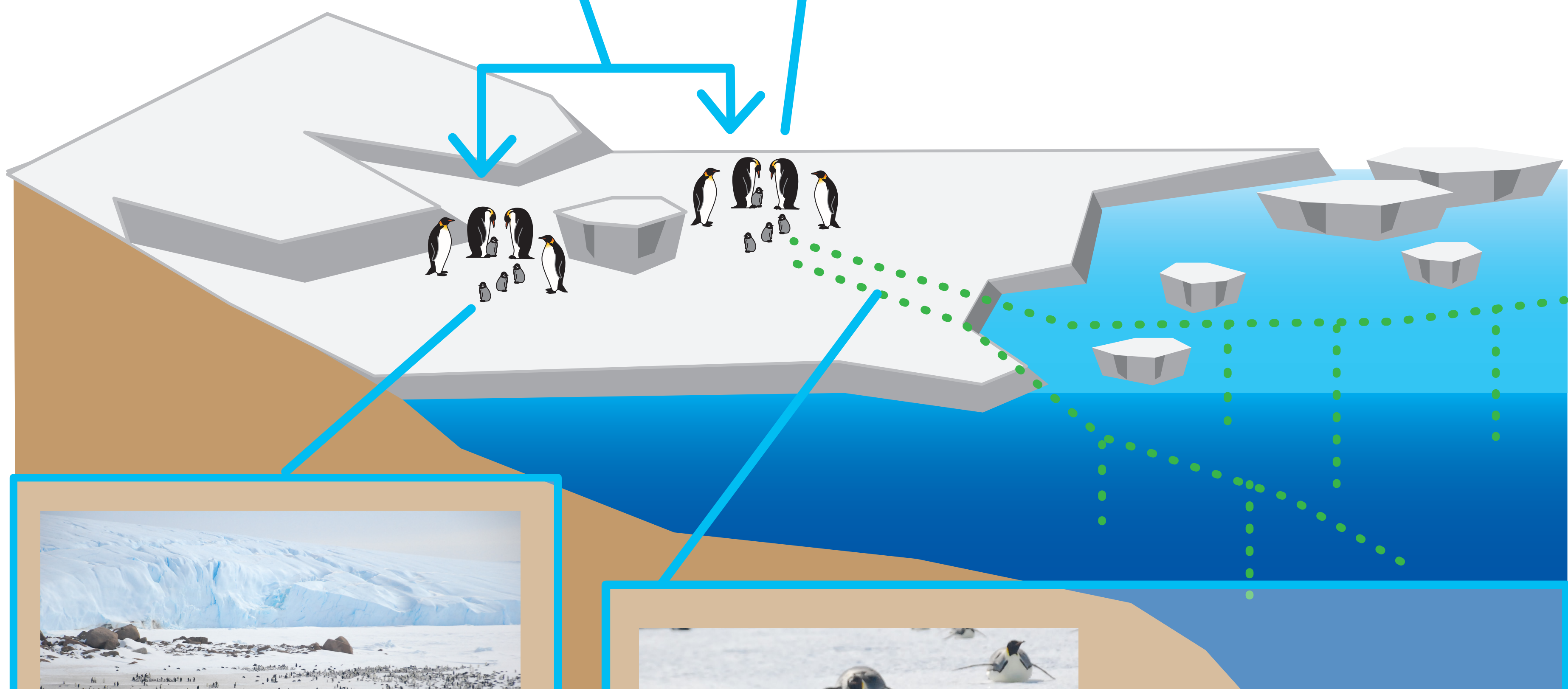


コウテイペンギンのくらし

きびしい南極の冬をのりきる工夫

風をよけられる方向に
えいそうち
営巣地全体が
時々移動する

オスは100日以上も何も食べずに
卵を守りながらメスの帰りを待つ
おしくらまんじゅうをして寒さに耐える^た



氷が厚く、風のあたらない場所
などをえらんで営巣地にする



雪の上では腹ばいでの移動がら
くちん！ 時には100 km 以上、
氷の上を歩いたり 腹ばいで滑っ^{すべ}
たりして海へ出かける

子育て中によく見られる光景



コォーコココォーと鳴いて
声で自分のヒナを確かめ、
食べ物を与える



飢えや寒さに耐えきれずに
死んでしまうヒナもいる



子育てを終えるまでに、冬を
またいで約7ヶ月間もかかる